

## 平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング

永畑小学校区（議事概要）

開催日時：平成21年11月25日（水）午後7時～8時30分

開催場所：永畑小学校 図書室

参加者数：39名（男性 32名、女性 7名）

市出席者：田中市長、原副市長、阪口病院事業管理者、野村水道事業管理者、中原教育長

配布資料：

- ① 平成21年度八尾市の未来を語るタウンミーティング資料（パワーポイント内容）
- ② タウンミーティングでのご意見への対応状況について（平成20年度）
- ③ 永畑小学校区地域レポート
- ④ 市政運営方針（平成21年度）
- ⑤ がんばれ八尾応援寄附金案内チラシ
- ⑥ 路上喫煙防止に関するチラシ
- ⑦ 住宅用火災警報器設置に関するチラシ
- ⑧ 救急車の適正利用等に関するチラシ

1. コミュニティ推進スタッフ（司会）から昨年度のタウンミーティングの状況、地域レポート説明、地域での活動状況等の紹介

2. 市長から市政運営、次期総合計画の構成等についての説明：パワーポイント（配布資料①）

### 3. 意見交換

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年12月現在)
<p>① JR八尾駅の橋上化に伴うエスカレータ設置について</p> <p>○ JR八尾駅の橋上化計画の中で、福祉最先端駅をめざしていると聞いています。すでにエスカレータが設置されている駅の多くは上り専用となっています。しかし、ひざや腰の悪い方は下りがすごく負担となります。駅周辺の植松地区は超高齢化地域となっており、橋上化にあたり、上り下り両方のエスカレータの設置をお願いします。</p>	<p>○ 福祉最先端駅と言えば、エレベータや上り下りエスカレータの設置、さらには転落防止策、また視覚障害者や聴覚障害者の方へ対応ができる仕組みとなりますが、どこまで整備するかは今、議論しています。エスカレータの上下設置の問題は、階段を含めた幅の問題があります。1人用エスカレータ設置も検討しており、全体の計画の中で考えていきたいと思えます。</p>	<p>○ JR八尾駅周辺整備事業は、福祉に配慮した整備により、誰もが安全に利用できる施設環境をめざしています。</p> <p>エスカレータの設置については、安全な歩道幅員の確保等を考慮しながら整備レベルの検討を行っています。</p> <p>昇降設備については、エスカレータの他、エレベーター、階段を設置する予定をしており、高齢者及び障害者においても、安心して利用できるよう配慮します。</p>
<p>② 通学路の安全について</p> <p>○ 小学生は集団登校されていると思いますが、通学路をきちんと表示されていないのではないのでしょうか。また、国道25号との接続道路は車の通行も多く、そこを小学生が横断しており危険です。</p>	<p>○ 国道25号での事故が多い中、子どもたちの安全を地域のみなさんで担っていただき感謝しています。</p> <p>(教育長)</p> <p>○ 通学路は指定しています。スクールゾーンは、学校近くでは電柱等に表示しています。通学路は遠回りになることもありますが、子どもたちが安全に登下校できるよう工夫していますが、地域でお気づきの点があれば教えていただき</p>	<p>○ 小学校周辺地域においては、通行する車両へ注意喚起を促すため、道路面や電柱にスクールゾーン表示等を行っています。</p> <p>○ 通学路として国道25号を横断する箇所については、児童が安全に横断できるよう登下校時間帯に誘導員を配置しています。</p> <p>○ また、子どもたちの安全確保については、安全</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年12月現在)
	たいと思います。	見守り隊などの地域の方々のご協力もいただいているところです。 今後とも通学路の安全確保に向けて整備・点検と共に、子どもたちへの安全教育も進めてまいります。
<p>③ 身寄りのない方への支援について</p> <p>○ ひとり暮らしで身寄りのない方が多くなっています。権利の擁護や孤独死防止などの取り組みを行っておられますが、今後、どのような取り組みをしていくのでしょうか。</p>	<p>○ 八尾市では、身寄りのあるなしは別として、60歳以上のひとり暮らしの方は約 5,000 人超おられます。例えば、ごみ収集では、ふれあい収集として家まで取りに行っています。また、消防署では登録者の安否確認をしていますし、今年火災報知機の設置をするなど色々な取り組みをしています。地域ではふれあい給食の取り組みもいただいています。困りごとがあれば、地域包括支援センターに相談してください。『遠くの親戚より近くの他人』と言われるぐらい地域で支えるしくみを作っていくことがこれからのまちづくりの基本だと考えています。地域の方と一緒に高齢者の安心安全を作っていきたいと思います。</p>	<p>○ 高齢者の権利擁護につきましては、市が委託する地域包括支援センターが地域の身近な高齢者相談窓口となりますので、ご相談いただきたいと思います。孤独死防止につきましては、現在2地区で実施しています地域住民見守り孤独死防止事業の実施地区の増や普及啓発に努める他、関係部署や関係機関との連携を図るなどし、地域で高齢者を見守るネットワーク体制を構築していきたいと考えています。また、緊急通報システムをご利用いただきますと、急病や火災等の緊急時に対応できるようになっています。</p>
<p>④ 文化振興について</p> <p>○ 芸術文化については、八尾市には芸術文化振興プランがあります。見直しの時期と認めていま</p>	<p>○ 八尾は歴史も古く文化も豊富なまちです。また校区周辺は、聖徳太子や物部守屋などとのゆか</p>	<p>○ 平成10年に市民と協働で文化的なまちづくりの方向性を示す文化振興ビジョンを策定しま</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年12月現在)
<p>すが、今後は文化振興基本条例へと進んでいくのではないかと思います。それ以外の文化全般については、福祉や介護などもすべて文化に繋がっています。ぜひ、数字では判断できない文化という視点を総合計画を含むすべてのまちづくりに入れていただきたいです。</p>	<p>りがあります。さらに安中新田会所跡旧植田家住宅が近くでオープンするなど、歴史や文化を感じるまちです。指摘いただきましたとおり、文化、教育、福祉、まちづくりなどすべてが単体で成り立っているものでなく、すべてが連携することが大切であり、しっかりと結びつけながらまちづくりをしていきたい、また、歴史文化を大切にすまちにしていきたいと思えます。</p>	<p>した。そして、ビジョンの中での芸術文化分野については、平成17年に芸術文化振興プランを策定し、その推進に努めています。</p> <p>○ 現在、第5次総合計画を策定しているところですが、文化という視点は大切にしていきたいと考えています。</p>
<p>⑤ JR八尾駅の橋上化に伴う自転車路について</p> <p>○ 最近、JRの事故などにより長時間遮断機が降りた状態が続き、踏み切りを渡れないことがよくあります。特に通勤通学時間帯は、大変です。駅の橋上化にあたり、自転車が渡れるようにしてほしいです。</p>	<p>○ エレベータに自転車を乗せて渡れないか、あるいは階段に自転車用スロープを付けることができないかなど検討しています。</p>	<p>○ 踏切の諸問題に関する抜本的な対策としては、鉄道の高架化等、道路と鉄道の立体交差であると考えますが、市の厳しい財政状況や用地の確保等、長時間を要すると考えています。</p> <p>しかし、市民生活の安全性、利便性確保の観点から、早期の取組みとして、JR八尾駅周辺整備においては、駅南北を結ぶ自由通路（線路上空を渡る通路）の整備を予定しており、だれもが安全・安心・快適に移動できる動線の確保をめざしています。</p> <p>○ 自由通路は、駅に直結する予定で、駅という特性から、一時に多くの利用者が通行されるため、自転車の通行は、歩行者との交錯等、危険</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年12月現在)
		<p>であると判断しています。</p> <p>自由通路整備にあわせて、渋川踏切の改良も行う予定をしており、よりスムーズに踏切を渡っていただけるよう整備を進める予定です。</p>
<p>⑥ 水道水について</p> <p>○ 水道水が高度浄水処理水となっていますが、どのような利点がありますか。</p> <p>○ 家庭に浄水器を設置していますが、3ヶ月ぐらいですぐにろ過装置が黒くなります。水道水が汚いということではないのですか。また、水道管が汚れていることと関係はないのですか。</p>	<p>(水道事業管理者)</p> <p>○ 以前は、よく「おいしくない」とか「においがきつい」と言われました。現在では浄水場にていくつもの工程により浄水しており、おいしく飲んでいただけます。浄水の技術は世界でも相当高いものです。市販のミネラルウォーターとの飲み比べでも6割から7割の人が水道水の方がおいしいと言っています。また、値段も非常に安く500倍～1000倍ぐらいの開きがあります。また検査項目も多く、厳しい基準をクリアしていますので、安心して水道水を飲んでいただきたいと考えています。</p> <p>(水道事業管理者)</p> <p>○ 長期間使わなければ水道水が滞留し古くなるということもありますが、常にお使いですと古くなることは考えられません。八尾の水道水は、淀川の水を使っており、浄水にも限界はあ</p>	<p>○ 高度浄水処理の利点は、ほぼ完全にカビ臭を除去することが可能であること、トリハロメタンを大幅に低減できること、クリプトスポリジウム(原虫)への安全性を高められることなどがあります。</p> <p>また、水質的にも市販のミネラルウォーターに勝るとも劣らないものでありながら、価格面ではその1/500～1/1000と非常に安価なものです。</p> <p>○ 水道水は、多くの検査項目について厳しい基準を設けて管理していますので、安心してご使用ください。</p> <p>○ 浄水器は、その多くが活性炭を使用しているため、活性炭の微粒子や破片がこぼれ出て、フィルターやカートリッジが黒ずんだりすることがあります。また、浄水器を通しますと、滅菌</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年12月現在)
	<p>りますが、不純物や細菌の問題はすべてクリアしています。水道管については、鉛管の取替えが課題となっていますが、順次安全なものに交換を進めています。</p>	<p>のため添加されている塩素が除去されますので、フィルタやカートリッジを長期間取り替えないと、効果がなくなるだけでなく、内部に細菌やカビ・藻などが繁殖し、これが黒く見えることがあります。</p> <p>水道水については法令に基づく水質検査をクリアしており、水質モニタ等で定点監視も行っています。</p> <p>また水道管の汚れについては、水道管内面に塗覆装がされていない場合には鉄錆びの発生等も考えられますが、水道管の洗浄作業とともに、老朽管の交換を順次進めています。</p>
<p>⑦ 小学校施設について</p> <p>○ これまで、土・日に運動場から使用できるトイレは、男性用トイレだけであり、そのトイレに仕切りをして男女使っていました。今回、女性用トイレを改修し、運動場から使用できるようにしていただきありがとうございます。このトイレは、いわゆる外用専用トイレとと思っていましたが、実は先生たちの教職員のトイレでいわゆる内用トイレであったことや先生方が掃除されていることを知りました。ドア1枚で校舎内へ入れる現状は、防犯面でも危険であり、外用専用トイレを検討してください。また、校舎</p>	<p>○ トイレは今回改修し、一定きれいになったと思います。教職員用との分離、あるいは内用外用の区分は、ある方が良くと思いますので学校と協議し、検討していきたいと思います。</p> <p>○ 校舎の改修は、耐震化特に体育館について、今、重点的に行っています。また来年度にはすべての小中学校の校舎の耐震診断が終わります。そ</p>	<p>○ 校舎の内外両方から利用できるトイレについては、スペースの有効利用という観点から整備しているところではありますが、トイレの利用区分等については、学校とも協議のうえ検討してまいりたいと考えています。</p> <p>尚、地域の方々ともできる限り学校と連携し、維持管理等のご協力をお願いします。</p> <p>○ 学校施設の老朽化が進んでいる中、危険な箇所や学校運営に支障をきたす不具合な部分については、学校と連絡を密にしながら児童・生徒</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年12月現在)
も古くなってきています。	の結果をもとに危険度の高いところから対応していきます。また並行して営繕、修繕もやっていきたいと思えます。	の安全確保を最優先に対応しています。今後は耐震化を進めるなかで外壁改修等も含めた工事を行い、施設の安全性向上と機能更新を図っていきたいと考えています。
<p>⑧ 防犯灯について</p> <p>○ 防犯灯が暗いのでないでしょうか。明るいまちにするためにLED防犯灯に換えてほしいです。設備代は高いですが電気代は安くなりますので、いずれは全体として安くなります。一度に全部換えることはできないので、年次計画をもって取り組んでほしいです。</p>	<p>○ LEDの促進はこれからも進めていきたいです。今回、特別にLEDの防犯灯を地域から要望のあったところや学校の周りにも設置しています。市内には町会管理の防犯灯が約19,000本あります。これらについても順次、LEDに換えていただけるような仕組みを作りたいと考えています。</p>	<p>○ 地域の安全・安心のまちづくりは、平成14年制定の「地域安全条例」において、市民・事業者・行政がそれぞれ主体的にその役割を担うということを定めており、その趣旨を踏まえて、防犯灯の新設及び取替えについては、町会が主体的に取り組むとともにそれにかかる費用並びに電気料金についても、町会で一定部分のご負担をいただくなど、その役割を担っていただいているところです。</p>
<p>⑨ 交通マナーについて</p> <p>○ 国道25号から小学校正門への道路は、子どもたちの登下校時間帯には車通行が時間規制されていますが、守られず通行されていますので時々、注意をしています。また、地元の方の通行も見受けられます。子どもたちが自転車通行の妨げとなるよう歩く場合も見受けられます。子どもには学校でも指導されていますが、やはり家庭で教えることが基本であり、親子で話し合うことが大切ではないかと思えます。また、</p>	<p>○ 交通ルールのマナーや最低限の社会ルールは家庭で教えていかなければいけないと考えています。また子どもは、家庭、学校、地域で育てていかなければいけないと改めて考えています。</p>	<p>○ 本市では警察署や各種団体と連携により交通安全教室の開催や交通マナーの啓発に取り組んでいますが、交通事故の無い街づくりを進めるには、地域の協力が不可欠であると考えています。</p> <p>今後も引き続き、地域との連携による交通事故防止に向けた取組みを開催していきたいと考えます。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年12月現在)
<p>大人も最低限のルールを守るということを確認してほしいです。地域では今年、交通安全の講習会を実施したので、ぜひ活かしていくことが必要であると思います。</p>		<p>○ 子どもの規範意識の向上については、家庭での教育が基盤となるものですが、家庭、学校、地域での連携が不可欠と考えています。特に、子どもの生活場面での大人の行動は、子どもたちの健全育成に大きく影響を与えるものです。とりわけ、交通ルールに関するマナーについては、命にかかわる大切な問題であります。学校でも、さまざまな指導は行っていますが、大人が良い見本になるように、家庭、地域においても、引き続き、ご協力をお願いします。</p>
<p>⑩ 町会・自治会加入について</p> <p>○ 町会・自治会へ加入されていない家庭があります。隣近所、地域と親しく顔見知りになることが大切であり、町会・自治会はその原点と思います。市でも町会・自治会に加入されるような働きかけをしてほしいです。市政だより12月号に加入の記事が掲載されていましたが、町会に加入していない家庭には配られていない現状であり、そのことも検討してほしいです。</p>	<p>○ 町会・自治会の加入率が低下していることは、いろいろなところで指摘いただいています。今回、市政だよりに掲載させていただきましたが、ご指摘のとおり、市政だよりやごみ袋は町会を通じて配らせていただいています。未加入者も含めて町会で配れば、町会の大切さが分かってくれるのではないかと意見があれば、そうすればみんな抜けるのではないかと意見あります。また、町会に対する補助金を見直してほしいとの意見もあります。町会・自治会加入については、PRをしながら、いろんな角度から取り組みを進めていただけるようなしくみを作っていきたいと思います。</p>	<p>○ 地域でのまちづくりにとって、町会の活動が大変重要であると考えており、八尾市自治振興委員会と協議し、町会加入を呼びかけるチラシを作成したり、市政だよりに記事を掲載するなどして、町会への加入呼びかけに努めているところです。町会への加入促進策などにつきましては、今後とも市内の町会の連合体である八尾市自治振興委員会と協議のうえ実施してまいりたいと考えています。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年12月現在)
<p>⑪ 小学校区集会所について</p> <p>○ 小学校区の集会所がほしいです。特に小学校の近くにできれば、そこで高齢者の方が集まり、子どもたちの見守りもすることもできるのではないのでしょうか。</p>	<p>○ 地域でまちを作っていく場合には、地域の拠点が大きな要素になると認識しています。コミュニティセンターは中学校区単位に一つ、また、小学校区単位には校区集会所が一つ必要ではないかと考えています。集会所は地域コミュニティを醸成するためのひとつの核と思いますので、無いところには、順次整備していきたいです。場所が無い場合には、小中学校の耐震化を進めていく中で、学校施設の中に新たに設けることも可能と考えており、多様な考え方で地域のコミュニティを醸成できる拠点をつくってきたいです。</p>	<p>○ 地域活動の推進を図ることを目的として、地域活動の拠点施設として活用される小学校区集会所については、コミュニティセンター等の公共の集会施設が整備されていない小学校区から、順次、整備を進めていますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。</p>